

DNAストラップを作ろう!

1 ワイヤーを半分に折ってストラップの丸カンを通しワイヤーを2,3回ねじる。

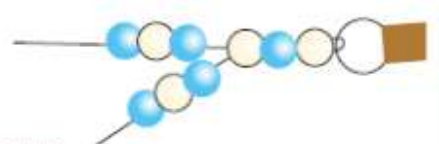


2 糖とリン酸(丸ビーズ)を交互に3つ付ける。

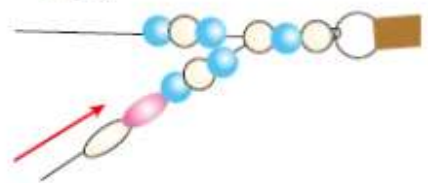


※まれにビーズの穴がふさがっていることがあります。ピンやワイヤーなどで穴をあけてご使用ください。

3 ワイヤーの両側にリン酸と糖(丸ビーズ)を3つ通す。

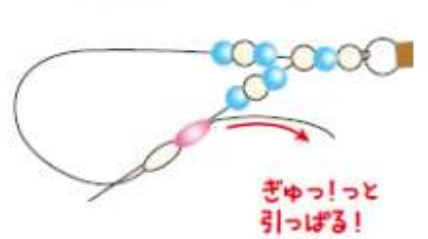


4 片方に塩基(竹ビーズ)を通す。

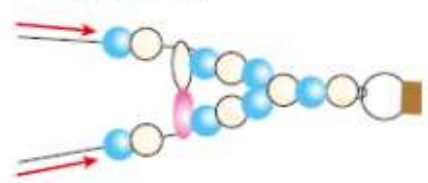


※どの色のビーズをどの塩基にするか、自分で好きなように決めましょう。ただし、アデニンとチミン、グアニンとシトシンは常にペアになるようにしましょう。

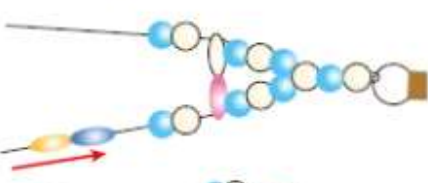
5 もう片方のワイヤーを塩基の反対側から通す。



6 ワイヤーの両側に糖、リン酸の順で通す。

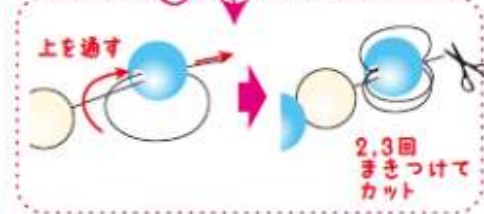
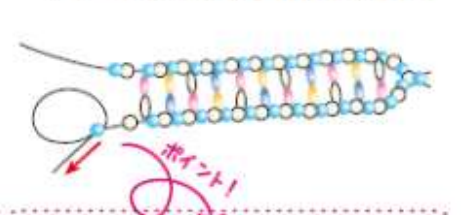


7 片方に塩基を2種類通し、もう片方の針金を塩基ビーズの反対側から通す。

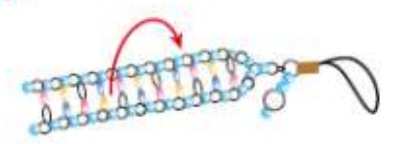


6 7 を繰り返して塩基を11組作る。並べる順番に規則はありません。

8 それぞれのワイヤーに糖とリン酸を通す。最後のビーズにワイヤーを上からもう一度通し、引っ張る。余ったワイヤーは2,3回巻き付けてカット!

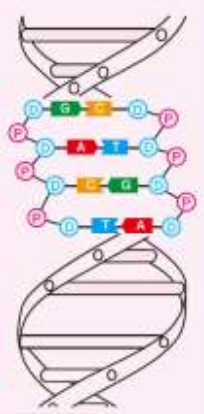


9 左にねじったら完成!



♥ 材料 ニッパー、ラジオペンチがあると便利! 100円ショップでも購入できます。

糖 (D)	リン酸 (P)	ストラップ金具	竹ビーズ
丸ビーズ	丸ビーズ	1個	1個
30個	30個		
塩基			
アデニン (A)	チミン (T)	グアニン (G)	シトシン (C)
竹ビーズ 4種類			
計24個			ワイヤー 1本



完成イメージ

【警告】

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 工具を使います。怪我・着衣等の損傷の危険がありますので、工具について熟知した大人の方と一緒に作ってください。
- 万一、部品を飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。

【注意】

- とがった部品があります。目や口に入れないようにしてください。怪我をするおそれがあります。
- 可動部の隙間には指を入れないでください。挟まれて怪我をするおそれがあります。
- ストラップは手指などに強く巻き付けたりしないでください。血が通わなくなり危険です。
- 完成品をストラップとして使用する際、ワイヤーの先端が出ていると、怪我や損傷のおそれがあります。ワイヤーの不要部分はカットしてください。

ワイヤーを切って、60cmのワイヤーを用意して下さい。
※塩基やリン酸、糖のビーズの色は自由にお選びください。

DNA ストラップ

QRコード

コンテンツ提供: 長岡技術科学大学 (Nagasaki University of Technology)